

第12回 乳幼児の世界

『乳幼児の世界』展実行委員会

1996年

Shall We 育児？

プロローグ

《開催にあたって》

『乳幼児の世界』展はおかげさまで、今年で第12回目を迎えることができました。八王子の保育園が実行委員会を作り、保育園の立場から育児情報を発信し続けて、八王子市のみならず、周辺地域、また全国にと存在を知って戴けるようになって参りました。

“育児”に対しての認識が年々深まってきています。このことは国の施策にも打ち出されてきていますが、まだまだ十分とは言えない内容です。少子化に歯止めを掛けるためにはどのようにすればよいのかを考えると、まず、「いかに生みやすく、育てやすい環境」をつくりだしていくかを考えなくてはなりません。“育児”を取り巻く環境は大きく変化してきています。昔は、お年寄りがいてアドバイスを受けることもできましたが核家族化という状況により難しくなっております。地域社会においても養育機能が徐々に弱まってきています。“育児”を誰かに教えてもらったり見聞きする機会が減り、「誰」に、「何処」に相談にいけばよいのかわからず、育児に対して多くの不安と、戸惑いを感じて負担となってきたように思われます。自分が育ったとき（育てたとき）と今の“育児”がどのように違うのかを考えると、社会の状況が大きく変化してしまい、子育ての相談自体も、年配者に相談するよりも、同じ子育てをしている友人にという人が多く、また、巷には数多くの育児書が氾濫して、余計に混乱をしてしまうという声も聞かれます。

“育児”の楽しさを知っていただくため、今回の『乳幼児の世界』展は、サブテーマを「SHALL WE 育児？」と題し企画いたしました。普段多くの子どもたちに接し、よく子どもの気持ちわかっている保育所職員が“育児”に対しての不安を子どもたちの立場を踏まえながら解消していくお手伝いを致したいと思えます。

この『乳幼児の世界』展が、“より良い育児”“より良い保育”を見いだしていく一つのきっかけとなれば幸甚です。

も く じ

『乳幼児の世界』展 開催に寄せて・・・・・・・・八王子市長 波多野 重雄

第1章 健康

- 1 ママ大丈夫？“暑すぎ”と“寒すぎ”
- 2 子どもの事故予防～ダメ！ダメ！って言わないで！！
- 3 知っておきたい病気の知識
- 4 日常の中にはバイキンがいっぱい
- 5 感情的にならないで、お母さん！
- 6 どうして早ね早おきしなければいけないの？
- 7 栄養・楽しい食事ができるまで

第2章 人間関係

- 1 お母さん、愛情いっぱい育ててね
- 2 子どもはご機嫌、パパは幸せ！
- 3 愛すること、そして常識・しつけはパパとママが教えて
- 4 子ども同士のトラブル どう対処していますか？
- 5 コミュニケーションによって育つもの
- 6 頼りになるね育児友達って！
- 7 地域との交流

第3章 環境

- 1 ママも作れる簡単おもちゃ
- 2 たのしいね あれこれ1ねん
- 3 でかけてみよう！身近な公園MAP～八王子版～
- 4 “テレビやビデオ” こんな時に見ています
- 5 保育園の小さな生き物と植物達

第4章 言葉

- 1 言葉へのステップ（月齢の小さい赤ちゃんへの語り掛け）
- 2 言葉の獲得術（あせらず・あわてず・ゆっくりと・・・）
- 3 『もしかして、うちの子って遅いの？』
- 4 『いまどきの こ・と・ば』
- 5 あっ！またいっちゃった
- 6 子どもの心をわかってあげて！
- 7 『赤ちゃんだって話してる』

第5章 表現

- 1 小さな手、魔法の手
- 2 わらべうたであそぼう
- 3 楽しい音が聞こえてくるね
- 4 やってみよう！えかきうた
- 5 簡単にできる粘土と版画
- 6 作ってあそぼう！
- 7 いいものみ一つけた（自然でつくろう）

第6章 遊び

- 1 <0歳児> 赤ちゃん体操のすすめ
- 2 <1歳児> スキンシップいっぱいの遊び
- 3 <2歳児> 遊びの発達と特徴
- 4 <3歳児> 元気いっぱいの成長発達の姿をご紹介します
- 5 <4歳児> わたしたち、ぼくたち、こんな遊び大好き
- 6 <5歳児> あそびの世界

